

第5学年道徳科学習指導案

令和5年2月14日(水)

わくわく・どきどき・チャレンジ蔵前 Next stage へ ～協働×問い＝深い学び～

目指す児童像：他者と協働することで、多様な考えを受け止め、関連付けながら学びを深める子

- 1 主題名** 本当の自由とは (A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)
- 2 ねらい** ジェラルドとガリユの2人が思う「自由」についての捉え方の違いを比べて考えることを通して、自由と自分勝手の違いについて気付き、自律的に判断して責任ある行動をとろうとする態度を育てる。
- 3 教材名** 「うばわれた自由」(出典：『かがやけみらい』小学校道徳5年 学校図書)

4 主題設定の理由

本主題は、小学校学習指導要領(平成29年7月告示)

特別の教科 道徳 第2内容

A 主として自分自身に関すること

[善悪の判断, 自律, 自由と責任] 第5学年及び第6学年

自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をすること。

(1) ねらいとする道徳的価値について

本主題は「自由を大切にし、自律的に判断し、責任ある行動をすること。」で、社会生活を秩序付けるために規律を守り、自他の自由を尊重できる児童の育成をねらいとしている。世の中にはたくさんの自由があり、それらを選ぶ権利が保障されている。しかし自由とは、自分だけのものではなく、相手や他の人の自由を認めることによって成り立っているものである。自由に伴う自己責任の大きさについては、自分の意思で考えて判断をし、行動しなければならない場面や、その後の影響を考えることなどを通して、多面的・多角的に理解できるようにすることが重要である。それが自律的で責任ある行動についての理解を深めることになる。

(2) 児童の実態

略

(3) 教材について

【教材文について】

王子のジェラルムは、きまりを破って、森の中で銃を撃ち、森番であるガリユーに注意を受ける。身分を超えて必死に訴えるガリユーの言葉を聞き入れず、逆にガリユーを捉えて牢屋に入れてしまう。その後、王になったジェラルムは自分勝手にふるまい、世の中は乱れてしまう。そして裏切りにあつて、自分も捕らわれて牢屋に入ることとなり、自由を奪われてしまう。その牢屋でガリユーに会い、本当の自由について考える。ジェラルムとガリユーの2人の自由に対する捉え方の違いを比べて考えることを通して、自由と自分勝手の違いに気付くことができる作品である。

【教材文活用の視点】

ジェラルムとガリユーの相反する考えを表出させることで、自由と自分勝手について考え、「本当の自由とは何か」について考えさせたい。自由には自己責任が伴うものであり、牢屋に入れられた後のジェラルムの心情の変化から、自由について自分との関わりで考えさせ、自律的に判断して実行していこうとする態度を身に付けさせたい。同時に、自由であることについて、「節度、節制」や「規則の尊重」などの面からも考えさせたい。

5 研究主題に迫るための手立て

「協働×問い＝深い学び」を実現させるための工夫

手立て① 4つの問いの工夫

- ・事前アンケート結果を取り上げて掲示することで、本時で考える共通のテーマとして、展開後段の振り返りで比較できるようにする。(理解の問い)
- ・一時間の授業を通して、自由とは何かを問い続ける発問構成とする。(方略の問い)
- ・振り返りの時間を十分に確保することで、これまでの経験を思い返し、自由に生きることに対する自分の考えをもてるようにする。(振り返りの問い)

手立て② 自分の考え方のもたせ方の工夫

- ・事前アンケートに書いた自分の意見を本時のワークシートに添付することで、授業前と授業後の自己の考えを比較して考えられるようにする。
- ・事前アンケートにあった「好き勝手」という言葉を提示し、王子のわがまま勝手な「自由」と何が違うのかを考えることで、「本当の自由」とは何か考える必然性をもたせる。
- ・展開後段の前に自己の振り返りにおける視点を伝えることで、主題から離れないようにする。

手立て③ 協働の工夫

- ・ハンドサインを活用することで、自分の考えを友達に伝えられるようにする。
- ・本時で考える主題を明確にすることで、共通のテーマとして考えられるようにする。
- ・主題について一番考えられる場面を選んで役割演技をすることで、ガリユーとジェラルムの考えを比べ、自由と自分勝手の違いに気付くようにする。

6 本時の学習指導過程

	学習活動 ○主な発問 ◇中心発問	◎指導上の留意点 □評価
導入	<p>1 自由についての事前アンケート結果を提示する。</p> <p>○自由とはどんなことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好き勝手にできる ・思い通りにできる ・何をしてもよい ・きまりの中でやる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 本当の自由とは </div>	<p>◎自由についての意識調査の結果を取り上げ、本時で考える共通のテーマに繋げる。</p>
展開	<p>2 教材「うばわれた自由」を聴き、話し合う。</p> <p>○狩りの場面で、ジェラルールとガリューは、「自由」についてどのようなことを考えていたでしょう。</p> <p>《ジェラルール》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きにできる。 ・自分勝手にできる。 <p>《ガリュー》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人に迷惑をかけないように行動する。 ・わがままを言わない。 ・注意を聞く。 <p>○涙を流していたジェラルールは、どんな思いだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガリューの言うことを聞いておけば良かった。(後悔) ・なぜ、自分勝手に気付かなかっただろう。(反省) ・自分のせいで、国を乱してしまった。(反省) ・これからどうしよう。(不安) <p>◇ガリューに「本当の自由を大切に、生きてまいりましょう。」と言われたジェラルールは、どのように考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由と自分勝手は違うんだ。 ・自由にしても、自分以外の人のことも考えなくてはいけなかった。(自律した行動) ・自分勝手にするのではなく、みんなのことも考えないといけなかった。(他者への責任) ・これからは自分勝手ではなく、本当の自由を大切にしよう。 	<p>◎範読前に人物紹介をし、情感や余韻をもたせた範読をすることで、登場人物の気持ちや様子を感じ、教材への関心を高める。</p> <p>◎発問前に感想を聞くことで、児童が自由について考える必然性をもたせる。</p> <p>◎役割演技をすることで、互いの考えの違いに気付かせ、活発に意見を出させる。</p> <p>◎2人の考える「自由」を整理することで、「好き勝手な自由」と「責任が伴う自由」を比べて視覚的に分かるように板書する。</p> <p>◎身勝手な行動をしていた自分を振り返り、後悔や反省をすると同時に、「本当の自由」に気付いたジェラルールの気持ちに共感させて中心発問に繋げるようにする。</p> <p>◎規則を尊重することが自由だと偏った場合は「規則を守ることが自由なのか」と問うことでねらいに迫るようにする。</p> <p>◎「本当の自由を大切に生きる」ことについて考え、意思には自由、行動には責任が伴うことで自律的で責任を伴う自由の意味やよさについて気付かせる。</p>

	<p>う。</p> <p>○ジェラルルはこの後、どんな王様になったでしょう。</p> <p>3 自分自身をみつめる。</p> <p>○自由にするとき大切にしないといけないことは、どんなことでしょうか。今日の学習から学んだことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由にしても、その後どうなるかを考えて行動したい。 ・自由には責任がある。 	<p>□ジェラルルの自由に対する考えの変容を通して、自由についての道徳的価値を深めることができたか。(ワークシート・発言)</p> <p>◎展開後段に繋がる、振り返りの視点となる問いかけをする。</p> <p>□道徳的価値の理解を基に自己を見つめ、「自由に生きる」ことで大切なことについて、自分勝手との違いなどに着目して考えを深めているか。 (ワークシート・発言)</p>
<p>終末</p>	<p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>◎担任が教室に不在の時に、自分達に必要なことを考えて自習をしていた様子を称え、今後の学校生活に繋がるようにする。</p>

7 板書計画

本当の自由

- ・自由と自分勝手は違うんだ。
- ・自由にしても、自分以外の人のことも考えなくてはいけなかった。
- ・これからは自分勝手ではなく、本当の自由を大切にしよう。

「自由にするとき大切なこと」

自由

- ・自分の好きにできる。
- ・自分勝手にできる。
- ・ガリユー
- ・人に迷惑をかけないように行動する。
- ・わがままを言わない。

「本当の自由とは」
うばわれた自由

自由をうばわれる

ガリユー
場面絵

ジェラルル
場面絵

○涙を流すジェラルル

- ・言うことを聞いておけば……
- ・早く気付けば良かった。
- ・なぜ気付けなかったのか。
- ・これからどうしよう。

○「本当の自由を大切に、生きてまいりましょう。」と言われたジェラルル